

19世紀の女性版画家

ジェンダーと表現講座

ジェンダー研究センターエンパワーメントプログラム



Mary Cassatt, *Woman Bathing*, 1890-91

2022

10.22 (土) 13:30-15:00

会場：青山学院大学（青山キャンパス）本講座は対面で行います。
教室は10月初頭に、センターのWebページでお知らせします。

定員：40名

参加方法：事前申込制・参加費無料（どなたでもご参加できます。）

講師：伊藤 已令（日本大学文理学部非常勤講師／専門は、版画史、18世紀美術史）



絵入りの印刷物を大量に生みだした大衆化社会。版画工房では女性も戦力として活躍しました。一方、エッチングが芸術表現として再注目されると、女性画家も版画を試みるようになります。とりわけメアリー・カサットは女性の日常世界を質の高い銅版画に残しました。今回は、19世紀の女性版画家についてお話しします。

お申し込み：記載のQRコード、URLまたはセンターのWebページのニュースのリンクから、申込フォームにアクセスしてください。
<https://forms.gle/c15a8qqDgKtBBkkm6>



※新型コロナウイルス感染症の感染状況によって予定を変更する場合があります。
問い合わせ先：agu-smcgs@aoyamagakuin.jp
主催：青山学院大学附置スクーンメーカー記念ジェンダー研究センター